

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会のボート・カヌー
競技会場の変更について（要望）

貴職におかれましては、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

本県議会は、議員連盟をはじめとして、県内市町村との協力の下、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の成功に向けて全力を挙げて取り組んでおります。

さて、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会のボート・カヌー競技会場については、「海の森水上競技場」で行うこととして準備が進められてきました。

しかし、東京都の調査チームは、69億円と見込んでいた整備費が1,000億円まで膨らむ可能性が出てきたため計画の見直しを提言しており、宮城県登米市にある「長沼ボート場」への競技会場変更に係る検討が具体化しているようです。

一方、埼玉県戸田市にある「彩湖」も競技会場変更の候補地として名前が挙がっているところです。「彩湖」は、JR埼京線北戸田駅や武蔵野線西浦和駅から至近距離にあり、首都高速埼玉大宮線、東京外郭環状道路のインターチェンジからのアクセスも良好です。また、整備費においても、「海の森水上競技場」に比べて格段に安価になると試算されております。加えて、「彩湖」は現状で周囲の長さが約8.5km、深さは約10.7mあり、恒久施設として整備すれば、本来の貯水機能も増大し、首都圏の総合的な防災拠点として果たす役割は大きく伸展するものと考えます。

つきましては、「彩湖」の2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会におけるボート・カヌー競技の実施に向けた整備について、特段の御配慮と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年10月18日

国土交通大臣 石井 啓一 様

埼玉県議会

議 長 宮崎栄治郎

埼玉県議会東京オリンピック・
パラリンピック応援議員連盟

会 長 野本 陽一

副 会 長 長峰 宏芳

副 会 長 小谷野五雄

副 会 長 鈴木 聖二

幹 事 長 小島 信昭

事務局長 田村 琢実